

平成22年8月12日

「熊本天草幹線道路（本渡道路〔仮称〕）の 最適ルート帯を選定しました

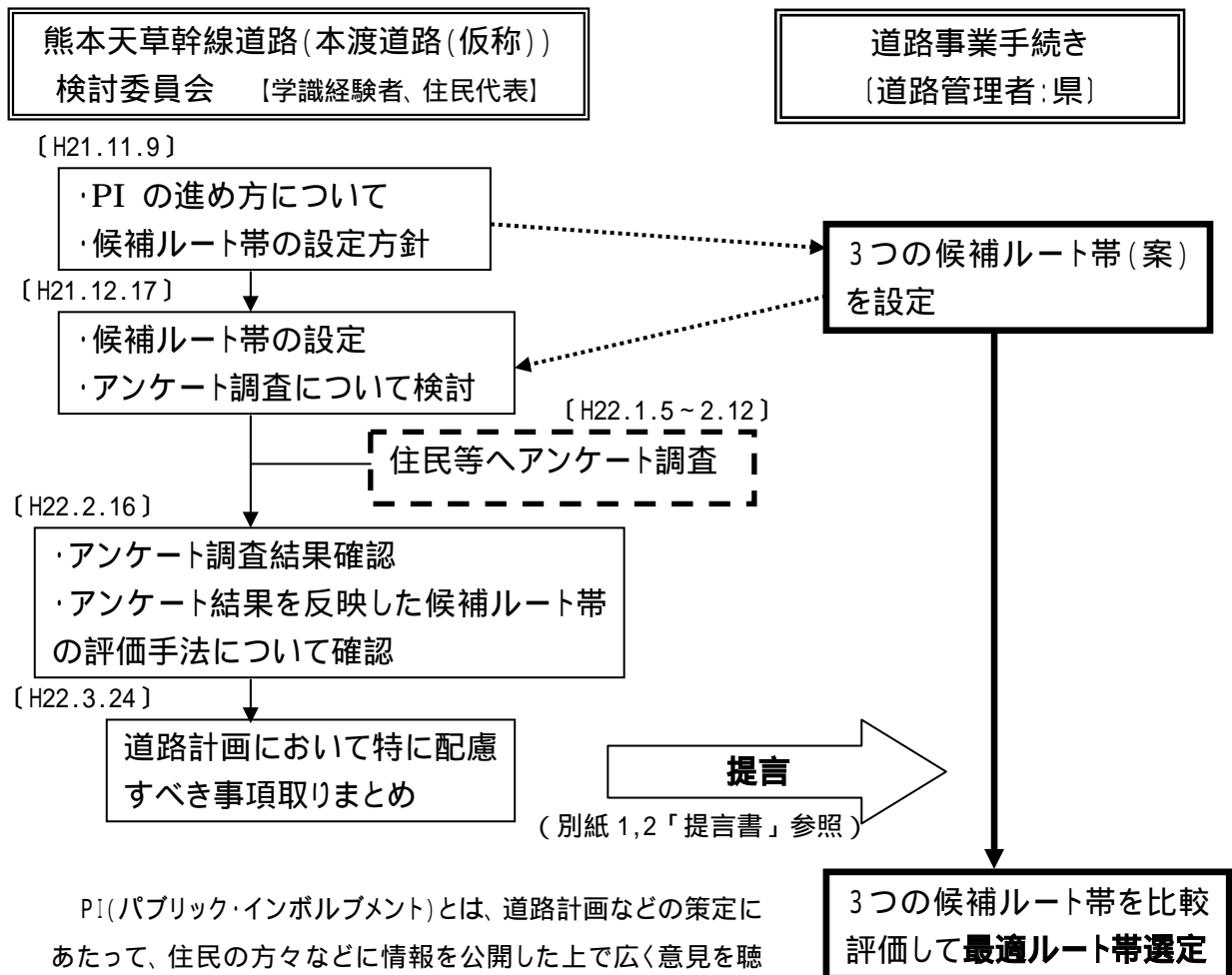
熊本都市圏と旧本渡市を結ぶ熊本天草幹線道路約70kmのうち、本渡瀬戸をまたぎ天草上島と下島を結ぶ約4km区間（本渡道路〔仮称〕）について、住民参加による検討委員会の提言を踏まえ、このたび複数の候補の中から最適なルート帯（大まかな道路の位置）を選定しました。

今後、選定したルート帯において、航空測量図を作成のうえ、具体的な道路計画の策定を進めて参ります。

なお、事業着手までには、設計や環境調査、都市計画手続き等が必要です。

1 住民参画による検討委員会の提言

計画策定にあたり、客観的な立場から助言等を行う第三者機関として検討委員会を設置。

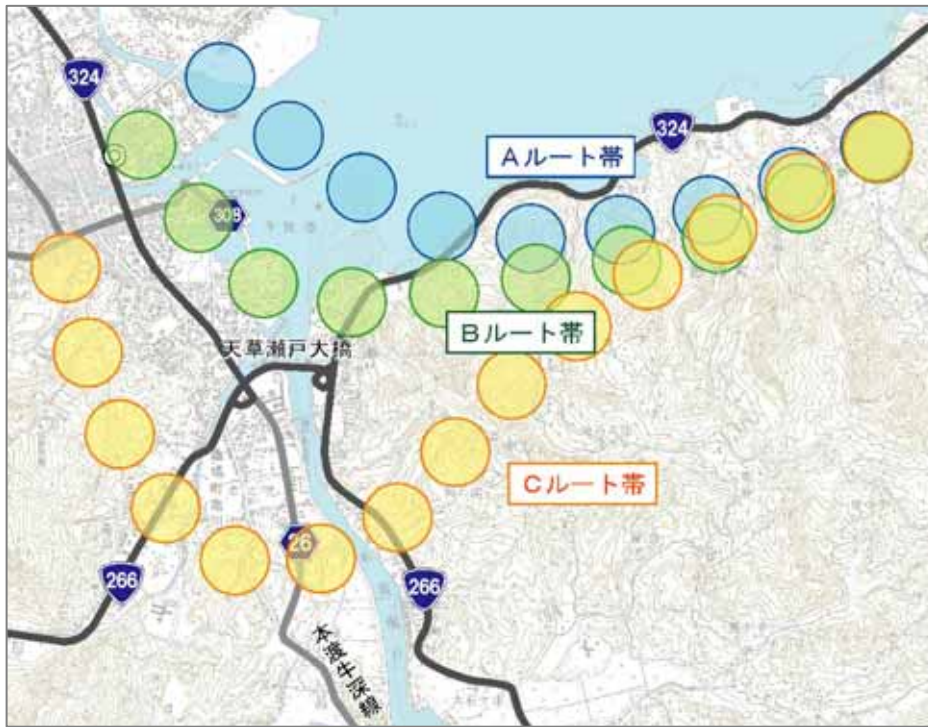


PI(パブリック・インボルブメント)とは、道路計画などの策定にあたって、住民の方々などに情報を公開した上で広く意見を聴き、計画に反映させるもの。

(裏面あり)

2 最適ルート帯の選定（別紙3，4参照）

住民参画による検討委員会の提言書を踏まえ、3ルート帯を比較評価。提言書の配慮項目である「求められる機能」、「地域特性への配慮」、「社会的視点（事業性）」のいずれにおいても優位であるBルート帯を最適なルート帯として選定した。



3 今後の予定

